

職場を悩ます“困った社員”への対処法

- ・指導に従わない・何でもパワハラ
- ・誹謗中傷・極端な能力不足などへの対処法

Web
ライブ配信
受講可能!

『課長塾』関連講座における新型コロナウイルス対策について

講座趣旨 ライブ配信 プログラム 講師紹介 開催概要

お申し込みはこちらから

講座趣旨

近年、職場で経営者・人事労務担当者を悩ます“困った社員”の対応が重要な課題となっています。問題のある社員を放置したままであると職場の雰囲気が悪くなり、他の社員の士気が低下したり、退職者が続出したりすることになりかねません。会社のために誠実に一生懸命働いてくれている社員たちを守るためにも、早急な対応が必要です。しかし、“困った社員”といっても多種多様であり、問題の小さいものから大きなものまであります。対処法も個別具体的に検討しなければなりません。一般的知識を学習することは重要ですが、それだけでは具体的事案において適切に対処することは必ずしも容易ではありません。

本セミナーでは、

●<第1部>で、よくある“困った社員”の事例に対する具体的対処法を解説。

“困った社員”への具体的対処法のイメージをつかんでいただきます。

●<第2部>で、事前質問・当日質問への回答、解説。

具体的事例における対処法についての理解を深めて応用が利くようにしていきます。

Webライブ配信での受講にあたって

新型コロナ感染拡大の影響から、12/2(水)は会場での開講を中止し、Webでの受講のみへ変更となりました。Webライブ配信の受講をされる場合は、下記事項をお読みいただきますようお願いいたします。

1. 視聴に必要なURLは、配信前日までにメールにてご案内します。URLはセミナーに参加する方のみ利用可能とし、再配布を禁止します。
2. 受講者は、動画を録画・キャプチャーすること、SNSなどへのアップも禁止します。もし、発見した場合、事務局は削除を要求できることとします。
3. セミナーの内容や受講者の個人情報などはセミナー内のみとし、口外しないでください。
4. システムトラブルなどにより、画像・音声に乱れが生じた場合も再送信や返金はできませんので、予めご了承ください。なお、音声、画像は受講者でご調整ください。また、サービス利用にあたってのサポートは致しかねます。

5. 配信中、異常と思われる接続を発見した場合、予告なく切断することがあります。

なお、「Zoom」上では、個人情報は一切取得いたしません。開催時間中にURLにアクセスいただくと受講可能です。

また、ライブ配信当日にアクセスいただくURLと、登録、ログイン方法につきましては、配信前日までにご参加の方へメールでお知らせいたしますので、ご確認をお願い申し上げます。

プログラム

【第1部】よくある“困った社員”の事例に対する具体的な対処法

1. 勤務態度が悪く自分は悪くないと主張して指導に従わない社員への対処法
2. 欠勤・遅刻・早退が極端に多い社員への対処法
3. 注意指導するとパワハラだと言って指導に従わない社員への対処法
4. 会社や上司を繰り返し誹謗中傷する社員への対処法
5. 会社の金銭・所有物を着服・横領したり出張旅費や通勤手当を不正取得する社員への対処法
6. 能力が極端に低く繰り返し教えても仕事ができるようにならない社員への対処法
7. 「復職可」と書かれた主治医の診断書を提出して復職したのに満足に働けない社員への対処法
8. 残業する必要がないのに残業して残業代を請求する社員への対処法
9. 担当業務や勤務地の変更に応じない社員への対処法
10. 会社が巨額の赤字を出しているのに賃金減額に応じない社員への対処法
11. 担当させる仕事なくなったのに退職に応じない有期社員への対処法
12. 大勢の余剰人員が生じているのに退職に応じない社員への対処法

【第2部】事前質問・当日質問への回答、解説

申込フォームのアンケート欄で、事前のご質問をお受けいたします。アンケート欄に「質問」と「具体的な内容」をお書きください。皆様からいただきましたご質問は、セミナーの【第2部】にて回答いたします。なお、申込時に入力いただけない場合でも当日質問をお受けいたしますが、事前に質問頂いた方が優先となります。

講師紹介



藤田 進太郎

弁護士法人四谷麴町法律事務所 代表弁護士

プロフィール

東京大学法学部卒業。日本弁護士連合会労働法制委員会事務局員。東京三弁護士会労働訴訟等協議会メンバー。第一東京弁護士会労働法制委員会労働契約法部会副部会長。経営法曹会議会員。日本労働法学会会員。東京麴町ロータリークラブ会員。労働問題（経営者側専門）が中心業務。

開催概要

講座名

職場を悩ます“困った社員”への対処法

| | |
|------|--|
| 講座回数 | 1回 |
| 時間 | 13:00～17:00（開場予定12:30） |
| 会場 | 各講座により異なります。詳しくは下記【お申し込み】よりご確認ください。 |
| 受講料 | <p>一般：32,600円（税込） ※「日経ビジネス（電子版＋雑誌セット）」半年間購読付となります。複数名でセミナーに参加される場合は、2人目以降より割引価格28,600円（税込）にてお申込みいただけます。こちらの複数名割引価格については、会場・WEB配信それぞれ2人目以降のお申込みでの適応となります。会場とWEB配信合算では割引価格対象となりませんので、ご注意ください。</p> <p>日経ビジネス読者：25,600円（税込） ※日経ビジネス電子版 月額会員の方は、こちらの特別料金は適応されません。一般からのお申込みをお願い致します。</p> <p>プラチナ会員特価：16,600円（税込） ※日経ビジネスプラチナ会員、日経トップリーダープラチナ会員が対象となります。</p> |
| 定員 | 100名 ※最少開催人員：40名 ※参加申込人数が最少開催人員に達しない場合は、開催を中止させていただくことがあります。 |
| 主催 | 日経ビジネス |
| 協賛 | 協力：新社会システム総合研究所 |